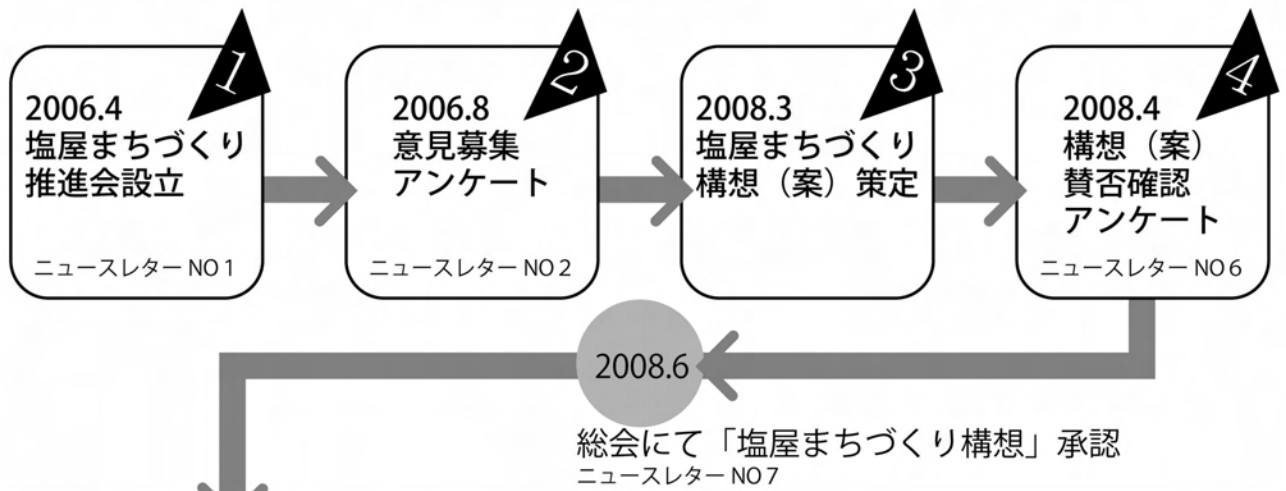


都市計画道路・塩屋多井畑線 検討の過程

参考資料 ①



参考資料 ②

V まちづくりの方針

目標 1 まちの「空間」を整える

駅前の塩屋らしい風景を受け継ぎつつ送迎などの交通環境を改善。

- 方針① 今の駅前の姿を塩屋の魅力として積極的に保全。
- 方針② 住宅密集地の防災・耐震化をすすめる。
- 方針③ 空地等を活用し、回遊性や留りの場所を確保。
- 方針④ 空き店舗などを活用し、駅前商業を活性化。
- 方針⑤ 車いす、ベビーカー、雨天時など、通りの歩きやすさを高める。
- 方針⑥ バスや送迎の車などが、駅の近くまで来られるように回転地を確保。

目標 2 まちの「魅力」を作り出す

異人館や大谷交差点の周辺一帯を人がつどい、ふれあう場所に。

- 方針① 異人館周辺の景観を整え、一帯の魅力アップを図る。
- 方針② 既存する異人館の保全と活用方法を考える。
- 方針③ 大谷交差点周辺を交流の拠点として環境整備を図る。

目標 3 まちの「骨格」を整える

通学路・塩屋多井畑線と塩屋谷川をあわせて安全な水と緑のシンボル空間に。

- 方針① まちのシンボルとなる緑と水の空間をつくる。
- 方針② 児童・生徒・園児らの安全な通学路への改善。
- 方針③ 車いす、ベビーカーなど誰もが安全・快適に通れる歩行者のための空間を確保。
- 方針④ 道路整備は今の街並みを受け継いだかたちで、緊急車両や公的交通に配慮したみちに。



目標 4 まちに「安心」を盛りこめる

防災広場や遊歩道を整備して建て詰まった地域の安全を高める。

- 方針① 家が建て詰まっているところなど、防災上の懸念が大きい地域の耐震化・不燃化をすすめる。
- 方針② 空き地や古い空家を活用し、延焼を抑えるための防災小広場や遊歩道を確保。

目標 5 まちの「風景」を受け継ぐ

海や山への優れた眺めやまちなみを将来にわたってまもり、育てる。

- 方針① 塩屋にふさわしい景観に調和した建物が建つように独自のルールを作る。
- 方針② 塩屋にふさわしくない用途の建物が建たないように独自のルールを作る。

目標 6 まちの「自然」を受け継ぐ

緑や水辺をまもり、豊かな自然を再びまちなかにとりもどす。

- 方針① まちなかに残された貴重な水辺や緑の保全と再生を図る。
- 方針② 塩屋谷川の美化や水質改善の取り組みを進め、魚や水鳥、蜜など多くの生き物が棲む環境への改善を図る。

塩屋多井畑線に関する提案

目標 3 まちの「骨格」を整える

通学路・塩屋多井畑線と塩屋谷川をあわせて安全な水と緑のシンボル空間に。

- 方針① まちのシンボルとなる緑と水の空間をつくる。
- 方針② 児童・生徒・園児らの安全な通学路への改善。
- 方針③ 車いす、ベビーカーなど誰もが安全・快適に通れる歩行者のための空間を確保。
- 方針④ 道路整備は今の街並みを受け継いだかたちで。
- 方針⑤ 緊急車両や公的交通に配慮したみちに。